

Ⅲ 国際交流

[1] 筑波アジア農業教育セミナー

1. TASAE の目的

1979年以来筑波大学農林技術センターならびに日本ユネスコ国内委員会は「筑波アジア農業教育セミナー」(TASAE: Tsukuba Asian Seminar on Agricultural Education)を開催してきた。

TASAEは、筑波大学の農業教育活動の一環として、アジア諸国の農業教育および農業研究に従事する専門家を我が国に招へいし、我が国の専門家を交えて、各国の実情と問題点を比較検討し、この分野での我が国の教育水準を向上させ、あわせてアジア地域の農業教育および農業研究の国際協力の推進に寄与することを目的としている。

1982年より1986年の間は、TASAE第2期として位置づけられ、アジア地域の農業教育革新の必要性ならびに重要性は、単に中等レベルにおいてのみではなく、初等教育から中等、高等、社会教育レベルに至るまでの全段階において考慮・検討されねばならないとされた。

この第2期の統一テーマは、「アジア地域における農業教育革新のための戦略」を統一テーマに第3期の1984年TASAEは農業工学からのアプローチが主題とされ、当学系の構成員が中心となって次のテーマで実施された。

「生産性向上のための農業工学分野における技術革新——主として、穀類の調製・貯蔵技術について」

2. 1984TASAE

(1) 参加国代表者リスト

China	Dr. Shan-Tao Zhou Professor Beijing Agricultural University
Indonesia	Mr. Moedjijarto Pratomo Assistant Professor Faculty of Agricultural Engineering and Technology Bogor Agricultural University
Korea	Mr. Chang Joo Chung Professor and Head Agricultural Engineering Department College of Agriculture Seoul National University
Malaysia	Dr. Mohd. Nordin Ibrahim Lecturer Faculty of Agricultural Engineering University of Agriculture
Nepal	Mr. Narendra Kumar Chaudhary Lecture Institute of Agriculture and Animal Science Tribhuvan University

Thailand	Mr. Pian Charnsuebsri Director Agricultural Research and Training Centre Institute of Technology and Vocational Education Ministry of Education
Japan	Dr. Shigeru Yoshizaki Professor Institute of Agricultural and Forestry Engineering University of Tsukuba

(2) 各国代表報告

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------------|
| ①中国における穀物貯蔵の革新 | Shan-Tao Zhou (中国) |
| ②常温乾燥実験について | Moedjijarto Pratomo (インドネシア) |
| ③韓国における穀物の調製・貯蔵技術 | Chang Joo Chung (韓国) |
| ④マレーシアにおける粳の調製・貯蔵：現行技術、問題点および教育プログラム | Mohd. Nordin Ibrahim (マレーシア) |
| ⑤ネパールにおける種子の調製・貯蔵の現行技術について | Narendra Kumar Chaudhary (ネパール) |
| ⑥タイにおける穀物技術と農業教育 | Pian Charnsuebsri (タイ) |
| ⑦日本における粳のポスト・ハーベスト技術 | 吉崎 繁 (日本) |

(3) 特別講演

Session 1 日本における農業の機械化

- | | |
|-------------------|------------------|
| ①農業機械化体系（発展と位置づけ） | 筑波大学農林工学系教授 小中俊雄 |
| ②収穫機の現状と位置づけ | 筑波大学農林工学系教授 江崎春雄 |

Session 2 日本における圃場条件の整備（農業の機械化のために）

- | | |
|--------------|-------------------|
| ①圃場整備と位置づけ | 筑波大学農林工学系助教授 多田 敦 |
| ②圃場の水管理と位置づけ | 筑波大学農林工学系教授 鈴木光剛 |

Session 3 日本におけるポスト・ハーベスト

- | | |
|------------------|------------------|
| ①日本の穀物市場の現状と位置づけ | 日本精米工業会専務理事 谷 達雄 |
| ②教育と普及の現状と位置づけ | 筑波大学農林工学系教授 山沢新吾 |

[2] 海外出張

氏名	出張先	期間	目的
多田 敦	大韓民国	1981.4～1981.5	暗渠排水に関する調査及び研究指導
		1981.8	
		1981.10	
安部 征雄	タイ王国	1985.1	タイ国東北部における土壌中の塩類集積に関する研究
鈴木 光剛	マレーシア	1985.9	熱帯地域の水田における水管理調査
高原 榮重	フランス	1979.7～1979.8	欧州におけるカルチャーパークの実態調査及び研究
	イタリア		
	ドイツ		
	オーストリア		
	オランダ		
天田 高白	アメリカ	1982.7	日米砂防シンポジウム
江崎 春雄	中華人民共和国	1978.10～1978.11	農業機械化技術交流
	台湾	1979.11	農業施設に関するシンポジウム
	大韓民国	1980.8	水稻生産技術シンポジウム
	中華人民共和国	1980.10	農業機械化国際会議
	大韓民国	1980.12	バインダの開発に関する技術指導
	インドネシア	1981.1	農業生産資材に関する調査
	マレーシア		
	タイ王国		
	中華人民共和国	1982.9～1982.10	穀類収穫機に関する指導
	タイ王国	1984.11～1984.12	軟弱地における走行性の研究
	マレーシア		
	台湾		
小中 俊雄	タイ王国	1979.5～1981.11	アジア工科大学院教授
	タイ王国・台湾	1981.11	国際会議 ICAE AIA 講演, 台湾大学
	インドネシア	1984.3	ボゴール大学, バイオマスエネルギー研究

氏名	出張先	期間	目的
湯沢昭太郎	台湾	1979.11	台湾における農業と農業施設に関するシンポジウム参加
	タイ王国	1981.1	農業機械化に関する調査研究
相原 良安	中華人民共和国	1985.7	中華人民共和国の畜産関係の大学教員を対象に「畜舎の環境とその制御」の演題で講演
佐原 伝三	イタリア	1980.4～1980.5	近代養豚技術に関する国際会議における研究発表
	タイ王国	1981.1	農業機械化に関する調査研究
	中華人民共和国	1981.8	稲作と酪農の機械化に関する学術交流
	フィリピン	1982.11	第2回アジア、オーストラリア畜産学会出席及び研究所視察
山沢 新吾	ギリシャ	1979.11～1979.12	海外教育の事情視察
	イタリア ドイツ民主共和国 ドイツ連邦共和国 アメリカ 連合王国		
山沢 新吾 前川 孝昭	台湾	1980.9	バイオガス、微生物および畜産廃棄物の国際シンポジウム発表のため
前川 孝昭	ハワイ	1985.8～1986.2	バイオマスエネルギー変換およびその利用について
栃木 紀郎	フィリピン	1981.2	UNESCO, APEID アタッチメントプログラム
	アメリカ	1983.6～1983.7	IUFRO All-Division 5 Conference
	フィリピン	1983.11	熱帯森林資源（マングローブを含む）の保続と有効利用に関する研究

[3] 留学生等の受け入れ

(1) 大学院生（農学研究科）

氏 名	国 名	期 間	指導教員	研究テーマ
岳 書 南	香 港	1976.4～ 1979.3	江崎春雄	コンバインの脱穀に関する研究
金 米 淑	大 韓 民 国	1981.4～	井上嘉幸	大材防腐防虫処理剤の定着に関する界面化学的研究
柳 天 仁	大 韓 民 国	1982.4～	井上嘉幸	木材の結露と菌類の発生に関する研究
郭 康 權	中 国	1983.4～	江崎春雄	バイオマスの高度利用に関する研究
Kassim bin Buhiran	マレーシア	1984.4～	鈴木光剛	農業用水の管理に関する研究
陳 青 雲	中 国	1984.4～	相原良安	温室の環境調節に関する施設工学的研究
雷 沛 豊	中 国	1985.4～	岸上定男	地下水の流動に関する研究
Surasak Bamrungwong	タ イ	1985.4～	吉崎 繁	米粒の機械的性質に関する研究
Danilo O. Vargas	フィリピン	1985.4～	〃	米の摩擦式搗精機に関する研究

(2) 学類学生（農林学類生物環境造成学主専攻）

氏 名	国 名	期 間	指導教員	研究テーマ
陳 天 賀	中 華 民 国	1983.4～ 1985.3	山沢新吾	生物体を利用した廃水の高次処理

(3) 研究員

氏 名	国 名	期 間	受入教員	研究テーマ
王 鼎 盛	中 華 民 国	1985.9～	相原良安	温室及び豚舎の管理運営と自動化に関する研究

(4) 研究生

氏 名	国 名	期 間	受入教員	研究テーマ
陳 延 清	中 国	1982.6～ 1984.5	小中俊雄	農業機械の情報処理の研究